



地域ふれあい No.1 交流事業

いっしょに楽しもう！和太鼓サークル

4月10日、和歌山北高等学校西校舎のクラブ紹介で和歌山さくら支援学校和太鼓サークルの紹介をしました。

和太鼓は、本校の開校式でも和歌山西高校生徒会の皆さんと紀伊コスモス支援学校からの移籍生徒で演奏しました。今年度は、一年間を通し



て練習を積み、いくつかの校外のイベントで発表することを予定しています。同じ敷地内で学習する高校の皆さんと一緒に学校の枠を超えて取組んでいきます。練習は、昼休みや放課後を中心に行っていく予定です。両校のカリキュラムの違いで練習時間は短いですが、演奏技術の上達とともに両校の生徒の交流も進めたいと思います。なお、サークル名は現在検討中です。楽しみにしてください。



さあ これから練習開始!! 和太鼓サークル



6月5日(水) 太鼓センターから待望の和太鼓(長胴太鼓4台と締太鼓1台)が納品されました。これは、JKAによる補助事業RING!RING!プロジェクトからの補助金により購入しました。

7月4日(木)、太鼓サークル結成集会で、和太鼓サークルの名称を“桜蔵王太鼓”とし、いよいよ練習が始まりました。和太鼓サークルはチーム蔵王とチーム桜に分かれ、チーム蔵王は和太鼓のスキルを高め発表することを目的とし、チーム桜は和太鼓を楽しむことを目的とします。チーム蔵王には、本校生徒9名に加え和歌山北高校西校舎生徒4名も参加し13名。チーム桜は、7名でスタートです。練習時間は、昼休みや放課後が中心となります。なかなか調整するのが難しいですが、皆楽しみながら練習しています。まずは、11月15日(金)の和歌山西高校・和歌山北高校西校舎文化祭でのステージ発表を目指します。





地域ふれあい No.2 交流事業

緊張したけど、気分最高!!

11月15日(金)、和歌山西高校・和歌山北高校西校舎文化祭において、チーム蔵王がステージ発表しました。このステージ発表は、高校生たちの有志のチームがそれぞれ発表します。総勢10数チームがエントリーし、高校生たちもこのステージ発表を目標に昼休みや放課後に練習している姿を見かけました。本校からも、チーム蔵王とダンスチーム「チェリーミックス」の2チームが参加しました。本番は、有志の発表にもかかわらず高校生たちも大勢入場していて、本校生徒と合わせて200名を超える観客が集まっていました。そんな緊張する雰囲気の中トップバッターとしてチーム蔵王が登場しました。最初緊張した表情でバチさばきもぎこちない様子も見られ



ましたが、曲が進むにつれて楽しそうに笑顔を見せながら演奏していました。観客からは、「すごい迫力やな!」「案外やるな!」などの声が聞こえていました。本人たちは、演奏終了後皆満足そうな顔で「最高!」「楽しかった」と声を掛け合っていました。

当日は、JKAからのビデオ撮影もありましたので、皆さんにもその雄姿を紹介できるかもしれません。



これが、プロの和太鼓!!



12月3日(火)、プロの和太鼓奏者として活躍されている嶋本龍氏が来校され桜蔵王太鼓のメンバーを指導いただきました。嶋本氏は、和太鼓演奏の技術指導は当然ながら和太鼓演奏に取り組む心構えや声の大切さなど様々な視点からご指導いただきました。また、本校の生徒たちの真剣な容姿に感銘され、これからも引き続きご指導いただけることとなりました。

たった一度のご指導でしたが、メンバーの太鼓向かう構えから一変し、そこから打ち出される音色も迫力のあるものとなりました。やはり本物は違うと納得したワークショップでした。





地域ふれあい 交流事業 No.3

桜蔵王太鼓の揃い踏み!!



2月8日(土)、和歌山さくら支援学校「さくらフェスティバル」が開催されました。当日は、あいにくの大雪で大変寒い一日でしたが、高等部の生徒たちの熱気で少し温かく感じられました。さくらフェスティバルには、高等部各学年の出し物や有志の発表、最後には職員の発表もありバラエティーの富んだ内容となりました。桜蔵王太鼓も「チーム蔵王」「チーム桜」両

チームとも舞台上に立ち今までの練習の成果を存分に発表しました。特に「チーム桜」は、発表の機会が少なかったので待ちに待った発表となりました。少しリズムが外れたり、パフォーマンスが強い生徒もいましたが皆楽しそうに笑顔いっぱい演奏していました。「チーム蔵王」は、嶋本龍先生から教わったことで見違えるほどの上達ぶりでした。この日は、保護者の皆さんも多数訪れて、生徒たちの発表を楽しそうに鑑賞されていました。



今年の締めは、つながり文化祭!!

3月2日(日)、和歌山県立体育館で「第37回障害児者家族のつながりを広める文化祭」が行われました。当日は仁坂和歌山県知事をはじめ多くの来賓の方々をはじめ、来場者は延べ約4,000人にのぼりました。このような県下最大の障害児者の祭りに和歌山さくら支援学校は、「桜蔵王太鼓」と「チェーリーミックス」の2チームが舞台発表で参加しました。「チーム蔵王」は、今年度の最後の発表であり2名の3年生を送り出す記念となる舞台でした。多くの観客の前で慣れたバチさばきで迫力ある演奏を披露しました。

